

立志の主張：「選択」

津幡中学校 2 年 坂本嵩朗

僕にはこれからの人生の中で、進むべき道を選ぶときがたくさんあると思います。そういつたときには、周りの目を気にしないで、自分の気持ちを大切にしたいと思います。そして、自分の決めた道に対して、責任をもって最後までやり遂げたいと思います。

僕には中学校にあがる時に二つの選択肢がありました。小学校からやっていたスポーツが強い学校に行くか、小学校の友達と一緒に学校に行くか、という選択肢です。長い期間考えました。だんだん考えるのも辛くなってきて、中学校のことを忘れるようにして過ごしていました。三学期に入り、中学校を決めなければならない日、僕はまだ決める事ができていませんでした。そこで僕は勢いでスポーツが強い学校を選びました。しかし、それからの小学校生活は少しモヤモヤしながら過ごしました。僕は周りの目ばかりを気にして、自分の気持ちに気づかないようにしていたからだと思います。卒業までの日々を過ごす中で、僕は小学校の友達と同じ中学校に行きたいと、どこかで思っていることに気がきました。そこで、僕はこのままではダメな気がして、この思いを父に伝え、津幡中学校に入学することを決めました。

今僕は、多くの大切な友達とともに、とても楽しい中学校生活を送っています。自分の決断に後悔はしていませんし、どちらを選んでも楽しかったとも思います。それは、たくさん悩んで考えて、自分の気持ちを大切にしたいからだと思います。

また、僕は今クラスの会長を務めています。この大きな役割にチャレンジするかどうか迷いましたが、先生や友達に勧められてやってみることに決めました。クラスメイトを上手くまとめられなかったり、やらなければならない仕事が多かったりして、つらく感じることも少なくありません。しかし、自分で引き受けると決めたからには、最後まで責任をもってやり遂げたいと思っています。

これらの経験を通して、僕は成長できました。長く悩んだり辛い思いをしたりすることは良い経験になり、人を成長させるのだと思います。今経験できることの一つ一つを大切に、将来選択するときの糧にしていきたいです。

僕のこれからの人生において、大きな選択や決断をする場面がいくつもあると思います。その中で最も近いのは、高校受験です。僕は進学したい高校はまだ決まっていますが、選択の幅を広げるために今から受験勉強を頑張りたいと思っています。そして、決めなければならない時が来たらこれまでの経験を活かして、自分の気持ちを大切にしたいです。そして、自分の決断に最後まで責任を持って、どの高校に進学することになっても充実した高校生活になるよう努力したいと思います。さらにその後の人生においても、自分の正直な気持ちに嘘をつかず、じっくりと向き合い、後悔しない選択をしていきたいです。